

## 平成29年度地方創生拠点整備交付金事業の進捗状況及びKPIの達成状況について

No.	事業名	事業目的と主な事業内容	事業始期	事業終期	本事業のKPI※	事業開始前	目標値	H29年度実績値	対目標値増減	本事業の達成率	本事業の実績等	担当課
1	松伏町「みんなの良(居)場所」づくりプロジェクト	<p>【事業目的】 当時、地区公民館として利用されていた旧赤岩地区公民館を改修し、子どもから高齢者まであらゆる世代が居心地が良いと思える空間「良場所」を創出する。 また、町内のやる気のある方々の活躍の場を提供するため、サロン等でのサークルの発表機会の提供や、ボランティア活動の場の提供、人と人をつなげる支援を行うコーディネーターを配置し、良場所に集う方々を結び付ける「良場所・縁結び」を進め、地域のコミュニティ機能を高めていく。</p> <p>【事業内容】 旧赤岩地区公民館を改修し、子どもから高齢者まであらゆる世代が居心地が良いと思える空間「良場所」を創出する。</p>	平成29年度	平成33年度	① 各年度に実施する『町政等に関するアンケート』における「地域での良好なコミュニケーションがある」の設問に対する回答のうち、「そう思う」と回答する方の割合(%)	36 %	30 %	37 %	+7 %	123 %	平成29年度は施設改修のみであった。このアンケート結果は、多世代交流学習館によるものではないと考えられるが、この数値を維持、向上を今後図っていく。	教育文化振興課
			平成29年度	平成33年度	② 施設利用者数(人)	17,265 人	11,500 人	10,965 人	-535 人	95.35 %	目標値の達成には至らなかったが、4月～10月の開館していた期間のみで集計すると過去3年間では、平成29年度が最大の施設利用者数であった。	
			平成29年度	平成33年度	③ コーディネーター相談件数(件)	— 件	— 件	— 件	— 件	— %	平成29年度においては、改修工事のみであることから、本KPIは平成30年度からの評価となる。	
予算等	<p>予算</p> <p>①補正予算計上【平成29年6月議会】 80,950千円(事業全体費用:82,560千円)</p> <p>国からの補助額 ○拠点整備交付金分 : 39,975千円 ○推進交付金分 : 280千円 合計 : 40,255千円</p> <p>②補正予算計上【平成29年9月議会】 16,050千円 ※申請当時は他工事を参考に工事費用を算出し、概算費用で交付申請。補助決定後に実施した設計業務委託により正確な工事費を積算した。 ⇒ 詳細な積算の結果、工事費用が不足することが判明した。</p> <p>総予算額:97,000千円(※うち交付金額:40,255千円)</p>	<p>交付金歳出内訳</p> <p>◆拠点整備交付金分 交付確定額: 39,975,000円 予算額 : 96,000,000円 決算額 : 91,087,200円 (内訳) 設計 : 2,754,000円 工事費 : 88,333,200円</p> <p>◆推進交付金分 交付確定額 : 280,000円 予算額 : 1,000,000円 決算額 : 573,480円 (内訳) 備品購入費 : 573,480円</p> <p>歳出合計 91,087,200円+573,480円=91,660,680円</p>	<p>KPIとは※ 『重要業績評価指標』の略称。 事業の実施状況をモニタリングするための測定可能な評価の指標を指す。</p>									

本事業に係る審議会の総合評価とその理由	○ 事業内容は適切である。	【理由】 平成29年度については、主に多世代交流を目的とした、施設改修工事が本補助事業の主となっている。そのため、平成29年度は、多世代交流のためのソフト事業を行う場のハード整備を行ったことで、今後の事業展開の土台作りが完了した。平成30年度のリニューアルオープンを経て、様々なソフト事業が実施されることから、引き続き多世代の居場所となるようソフト事業を推進していくこと。
	課題が少しあり、事業の一部見直しが必要	
	課題が多く、事業やKPIの大幅な見直しが必要	
	事業の休・廃止を含めた検討が必要	